

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

【基本的な事項】						・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。																	様式第3号		
カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	就業規則で差別的扱いをしないことを宣言し、採用、教育、福利厚生等あらゆる状況での差別をしないことを経営トップを中心に取り組んでいる。					○			○		○							○				
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメント防止規程を制定している。またハラスメント防止の研修を実施している。					○			○									○				
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労務管理徹底の管理者教育を実施している。 勤怠データにより時間外労働を把握し長時間労働への改善対応を実施している。								○													
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人労働者への適切な教育と労働環境の整備を準備している。 (グループの東京スバルではメカニック中心に毎年数十名の外国人採用を実施)				○				○		○											
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	労働安全衛生について年間計画を策定し毎月労使による安全衛生委員会を実施している。また産業医と連携し職場巡視を行い、労働環境の確認と対応を実施している。			○					○													
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	ストレスチェックを実施しその結果を検証、必要な対策を実施している。 希望者に対し、産業医面談を実施し、早期解決につなげている。			○																		
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	障害者を雇用するにあたり、担当業務の洗い出しや作業マニュアルの整備を実施している。					○				○		○										
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	健康経営にも積極的に取組み、山梨健康経営優良企業認定制度に登録している (2025. 9継続申請中)			○						○												
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	グループ内教育機関スバルアカデミーへの研修参加、統括会社の東京スバル教育課と連携し継続的な教育機会を設けている				○					○	○											
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済										○		○										

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	エコアクション21にて廃棄物の処分について、産廃業者との契約を初め、確実な処分が行われることをマニフェストにて確認、管理している。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	エコアクション21を実施し、使用量の把握と対前年との比較などで改善を実施している。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	エコアクション21を実施し、使用量の把握と対前年との比較などで改善を実施している。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	エコアクション21を実施し、使用量の把握と対前年との比較などで改善を実施している。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	電気自動車の販売や自動車の定期点検を促進し、環境に優しい自動車の普及に貢献している。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	エコアクション21を実施し、使用量の把握と対前年との比較などで改善を実施している。						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	エコアクション21を取得している。			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	環境経営レポートを作成し、HPで開示している。												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	CO2排出ゼロの電力を使用している (出光興産輸出光でんきプレミアムグリーンプラス利用)							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	廃棄自動車部品についてはリサイクル法に則った処理を行っている。						○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則で禁止している。コンプライアンスの動画を全社員にて視聴し教育している。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	業界団体(自販連)より適切な指導を受けている。コンプライアンスの動画を全社員にて視聴し教育している。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	コンプライアンスについてSUBARUグループ全体での研修やオンライン学習等を通じて常に最新の知識を習得学習する仕組みを備えている。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報保護規定及び特定個人情報保護規定を制定している。 各部門にて定期的に個人情報の管理状態を確認し、改善につなげている。 コンプライアンスの動画を全社員にて視聴し教育している。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	SUBARUグループ全体で導入しているコンプライアンスホットラインなど内部統制・監査などの取組を行っている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	製品安全確保の観点を踏まえた取扱説明書を提供している。 また商品勉強や整備研修、社内資格の取得促進等、販売知識の向上と整備技術の向上に取り組んでいる。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	商品勉強や整備研修、社内資格の取得促進等、販売知識の向上と整備技術の向上に取り組んでいる。またお客様の声を社内共有(月1回月頭会議内)し品質向上に努めている。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、経済							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	2030年死亡交通事故ゼロを目標とし、アイサイト搭載車輦を拡販している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	廃油の処理や油水分離層の清掃などは定期的にもれなく実施している。 敷地周辺の除草作業の実施。 ライトダウン山梨の参加。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	SUBARUグループ全体で進めている「一つのいのちプロジェクト」と連携し、富士山をきれいにする会のクリーン作戦への参加、富士スバルラインハットロールカーを山梨県道路公社への寄贈など山梨の「いのちを守る」活動に取組んでいる。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	リスクマネジメント・コンプライアンス規程を制定しプログラム作成し実行している。 法令や社内ルールの順守を項目を絞って毎月会議にて確認している。 コンプライアンスの動画を全社員にて視聴し教育している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念の各フロアへの掲示を実施。 年2回全社員大会で社内方針を全員で共有している								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	リスクマネジメント・コンプライアンス規程を制定し体制を整備している。内部通報制度(Voice)が整備されている。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	リスクマネジメント・コンプライアンス規定を制定し、SUBARUグループ全体でのリスクマネジメント・定期的なチェックを実施している。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

